



パナソニック松愛会  
 京都支部  
 2018年4月  
 第33号  
 発行人 永田 一良  
 編集人 富上 博美

京都支部ホームページ <http://www.shoai.ne.jp/kyoto>

**(祝) 2018年京都支部結成30周年記念新春懇親会**

2018年1月15日(月) 11時より恒例の新春懇親会を京都タワーホテル9階「八間の間」にて開催しました。

本年度は昨年とほぼ同数の143名が参加し、第1部アトラクションでは北海道出身で京都在住のアコースティックソロギタリスト「ゆあさまさや」さんによるギター演奏を堪能しました。

引き続き小休止の後、第2部の懇親会では新春コース料理を楽しみました。

**第1部 アトラクション(ギター演奏)**

ギター1本でメロディーを奏でながらリズムを刻む多彩なサウンドで人気を博している「ゆあさまさや」さんによる演奏は、新春にふさわしい曲からスタートし、懐かしいロマンチックな演奏を中心になじみ深いカバー曲を挟み、アンコール1曲を含め全15曲を披露していただきました。途中、演奏法の説明や演奏にまつわるエピソードや裏話を語る絶妙のトークと相まって、その常識にとらわれないインパクトの強い演奏スタイルから軽快なテンポと優しい音色は、会場に新鮮な驚きと感動を誘い大いに盛り上がりました。演奏終了後のCD販売では完売する人気でした。

**第2部 懇親会**

細野地区委員の司会でスタートした第2部は、まず永田支部長から日ごろの支部行事へのご支援・ご協力への感謝の後、昨今の支部を取り巻く課題の概況説明とお願いがありました。引き続き、西国街道仮想ウォークの完歩者42名のお名前が読み上げられ、代表の白木孝さんに記念品が授与されました。

その後、本年度は支部結成30周年ということもあり、乾杯に先立って歴代の各支部長にご登壇いただき、はっぴを着用しての鏡開きを開催。初めての趣向でもあり、会場は大いに沸きました。

鏡開きで用意された日本酒を参加者に振る舞う乾杯は、本日の参加者のうち男性最年長である93歳の吉岡一智さんのご発声で開宴です。参加者は和洋会席の新春コース料理を楽しみながらあちこちで歓談が続きましました。

宴も半ば過ぎた頃からお待ちかねの大抽選会が始まりました。1等賞「掛け敷き毛布」から6等賞の「手作りケーキセット」まで盛りだくさんの景品に加え、会員個人から寄贈された特別賞の手編みのベストや今年の干支(戌)の縫いぐるみに加え、写真同好会有志から提供された2Lサイズの額付き写真も好評を博しました。

宴もたけなわですが、閉会の時間が近づいてきました。最後は、パソコン同好会会長の森誠三さんの中締めにより宴を閉じました。



細野さんの司会で開宴



演奏者、ゆあさまさやさん



個性的な演奏スタイル



仮想ウォーク完歩者の紹介



完歩賞はPanasonicタオル!



歴代支部長の鏡開きで二部開宴



吉岡さんのご発声で



枡酒で乾杯!



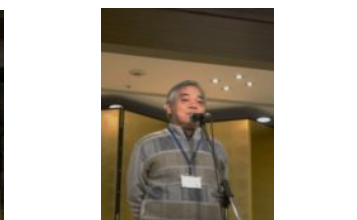
どのテーブルも女性の



皆さんで華やかです



1等賞を当てました



パソコン同好会会長の中締め